

チャレンジする Someone NEWS

～挑戦者の履歴書

第7回

河合弘之氏 (弁護士、原自連幹事長・事務局長)

論理とエンパシーに根差した裁判&法務戦士

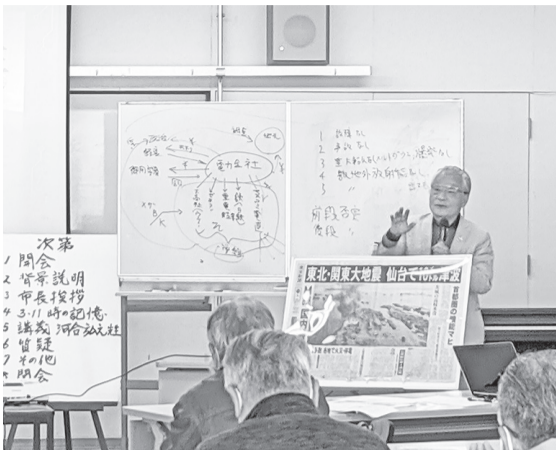
一般社団法人 洗楓座 代表理事 佐藤 建吉

原自連の会見より

10年目

2011年3月11日の東日本大震災では2万人を超える人々の命を奪い、併発した東京電力福島第一発電所のメルトダウンという未曾有の事故は、今なお3万人を超える住民の故郷を奪った。あれから10年が経過した。この災禍に如何に向き合えばいいのだろうか。

「過現未(過去・現在・未来)による防災対策」に登壇した河合氏



あの日、筆者は千葉大学の鉄筋コンクリート5階建の1階にいた。ゆっくりと長く揺れ、本棚の本の落下を抑えるように支えた。筆者は、山形県鶴岡市の生まれ。東京オリンピックが開催された1964年6月、中学2年の時に新潟地震を経験した。鶴岡は震源地に近い。教室の机が、左前方に移動した。机の下に隠れるという状況ではなかった。グラウンドに避難すると水たまりがシブキを上げた。大地の揺れと叫びを目前で体験した。

津波は直接には体験していないが、チリ津波がその4年前1960年の小学4年の時であった。大人たちがニュースに騒いでいるのを見て、月1日に来年1月まで開

催す。その講座の第1回目、4月11日には、『過去から学ぶ…究極の安全&防災対策とは?』を開催した。その講座で河合弘之の弁護士に、1脱原発運動と他の市民運動との違い」と題して、講義をお願いした。

河合氏は、1944年(昭和19年)4月18日、満州国(現・中国東北地方)の吉林省の新京で生まれた。新京は、満州国の首都としての都市名で、現在の長春である。好関係(善隣関係)を築

こうとする一般社団法人・国際善隣協会の会員である。実は、同協会の所有する国際善隣会館に、筆者の洗楓座の事務所があり、また会員でもある。2年前の1月、国際善隣協会の新年会に参加し河合氏と知り合いになった。筆者の両親は北朝鮮からの引揚者である。

河合弘之氏の引揚げ後は、父親が電源開発株式会社勤務のサラリーマンの息子として成長し、東大法学部在学中に司法試験に合格し弁護士となった。その後の河合氏のビジネス弁護士としての活動は、『逆襲弁護士の胡蘆島にたどり着いた。』が、弟はこの移動で亡くなり引揚げ船で水葬された。河合氏は、極度の栄養失調であった。上の栄養失調であった。上の陸した博多から父親の実家の兵庫原山に帰ったが、その到着が一日も遅ければ、自身も死ぬ前であったという。「小柄で蟹股」な河合氏の現在の体形は、この時の後遺症であると語る。

河合氏は、1944年(昭和19年)4月18日、満州国(現・中国東北地方)の吉林省の新京で生まれた。新京は、満州国の首都としての都市名で、現在の長春である。好関係(善隣関係)を築

秀和vs忠実屋・いなげや事件(1989年)、イトマン事件(1987年)、福岡ドーム事件(1993年)、光進の国際航空事件(1978)、蛇の目ミシン事件(1989年)などがある。これらのビジネス案件でも、依頼者側に立ち、論理で解決に尽くした。

この映画は、太平洋戦争により生み出された海外の在留邦人を扱っている。戦前、日本人が新天地を求めて海外移住をした時代があった。その移住先のフィリピンでは、現地女性と結婚し、子供が生まれた。その後、太平洋戦争となり、男性は兵士として招集され、多くが戦死した連行などによって行方不明になり、また生き残った一部では妻や子を残り日本に帰国する者もいた。日本人の父親と音信不通になりフィリピンに残された妻子たちは、反日感情や迫害を受け、貧困と差別の中を生きていた。戸籍も持っていない2世や3世となった。映画では、そうした人々に日本国籍

引揚者として

河合氏は、1944年(昭和19年)4月18日、満州国(現・中国東北地方)の吉林省の新京で生まれた。新京は、満州国の首都としての都市名で、現在の長春である。好関係(善隣関係)を築

河合氏は、1944年(昭和19年)4月18日、満州国(現・中国東北地方)の吉林省の新京で生まれた。新京は、満州国の首都としての都市名で、現在の長春である。好関係(善隣関係)を築

河合氏は、1944年(昭和19年)4月18日、満州国(現・中国東北地方)の吉林省の新京で生まれた。新京は、満州国の首都としての都市名で、現在の長春である。好関係(善隣関係)を築

河合氏は、1944年(昭和19年)4月18日、満州国(現・中国東北地方)の吉林省の新京で生まれた。新京は、満州国の首都としての都市名で、現在の長春である。好関係(善隣関係)を築

河合氏は、1944年(昭和19年)4月18日、満州国(現・中国東北地方)の吉林省の新京で生まれた。新京は、満州国の首都としての都市名で、現在の長春である。好関係(善隣関係)を築

河合氏は、1944年(昭和19年)4月18日、満州国(現・中国東北地方)の吉林省の新京で生まれた。新京は、満州国の首都としての都市名で、現在の長春である。好関係(善隣関係)を築

河合氏は、1944年(昭和19年)4月18日、満州国(現・中国東北地方)の吉林省の新京で生まれた。新京は、満州国の首都としての都市名で、現在の長春である。好関係(善隣関係)を築

「就籍」による

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

海外残留日本人の救済

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

脱原発運動

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

エンパシーに根差した法務

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

筆者は、ビジネス弁護士としての河合氏の活動よりは、映画監督として

【文獻】

①大下英治、『逆襲弁護士 河合弘之』、祥伝社文庫(2016)

②『日本人の忘れもの』、Kプロジェクト(2020)

③佐藤建吉、ふるさとS 侵害の危険性を認めたも のであった。この解釈で omething NEW S④『落葉帰根・祖国を求めて』、第170号、2020年10月19日、11 ページ。

河合弁護士は、前述の ようにビジネス弁護士と して腕を振るって稼い 会

http://www.datsugenpat ④脱原発弁護団全国連絡 su.org/bangodan/

⑤『日本と原発』、Kプ ロジェクト(2014)

⑥『日本と原発 4年 後』、Kプロジェクト

【文獻】

①大下英治、『逆襲弁護士 河合弘之』、祥伝社文庫(2016)

②『日本人の忘れもの』、Kプロジェクト(2020)

③佐藤建吉、ふるさとS 侵害の危険性を認めたも のであった。この解釈で omething NEW S④『落葉帰根・祖国を求めて』、第170号、2020年10月19日、11 ページ。

河合弁護士は、前述の ようにビジネス弁護士と して腕を振るって稼い 会

http://www.datsugenpat ④脱原発弁護団全国連絡 su.org/bangodan/

⑤『日本と原発』、Kプ ロジェクト(2014)

⑥『日本と原発 4年 後』、Kプロジェクト